

# 野田ひろきからの手紙

2015年度  
春の便り



千葉県初！  
平成生まれの議員！

こんにちは。流山市議会議員の野田です。  
ついに、新体育館キックマンアリーナがオープンですね。  
さて、今回は、3月に行われた議会のご報告です。  
上程議案は、平成28年度予算、旧体育館撤去、等々。  
議場での詳しい討論は、流山市議会のHPをご覧ください。

**Q** 流山おおたかの森駅周辺のまちづくりについて、2点伺います。

- ① 駅のデッキと一階を繋ぐエレベーターやエスカレーターの設置を進めてはいかがですか？
- ② 母子保健の観点から、駅周辺の公共施設に保健師をおいてはいかがですか？

**A** エレベーター等に関して、北口・西口は周辺整備と共に進めます。東口も順次進めます。(都市計画部)  
駅周辺に保健師を置くことは難しいですが、保健師の数は状況に合わせて増員していきます。(健康福祉部)

母子保健に関しては、前回の新聞でも取り上げましたが、今回、具体的な提案となりました。厚生労働省は「すべての妊婦と一度は面談を！」と全件面談を望んでいるのですが、業務量や財政的な問題から実現が厳しい状況です。今後も、今回のような具体的な提案を続けていきます！

**Q** 今年度より取り入れられている生活支援サービス従事者制度をさらに広報するなどし、地域と行政が協働することで、地域包括ケアシステムの構築を推進してはいかがですか？

**A** 議員からご提案のあったことを前向きに取り入れてまいります。(健康福祉部)

地域包括ケアシステムとは、少子高齢化に対して、地域で協力して対応していくためのネットワーク作りのことです。今回取り上げた、生活支援サービス従事者制度をはじめ、流山にも様々な取り組みがありますので、皆さんもぜひ、ともに地域のことを考えていきましょう。

**Q** 中央消防署の移転を前にして、消防力の整備が重要であると考え、3点伺います。

- ① 中央消防署は今より東寄りに移転できますか？
- ② 消防署の増署予定はありますか？
- ③ 救急隊の増隊は必須と思いますが、いかがですか？

**A** 消防署増署は行いませんが、中央消防署はしっかりと東寄りに移転致します。また、救急隊に関しては、これから3か年計画で増員を図り、実施致します。(消防本部)

## 救急隊の体制改善が実現します！！！！

流山市の救急隊の出動数は前年度比460件増の7134件です。また、平成27年に、他市から流山に応援が来た件数は23件にも上ります。月に2回も他市に頼っている…。その上、中央消防署が西側にあるため、たとえば駒木は救急出動入電から現場到着までの平均所要時間が11分16秒で、市内平均8分10秒より3分6秒も遅いなど、問題が少なからずありました。今回の一般質問で、消防署増署こそできなかったものの、①東への移転、②救急隊増隊の2点の確約を得ることができました。



# 平成 28 年度予算を審議

3月議会においては、予算を特に話し合いました。大きな事業が落ち着き、平成28年度予算は7年ぶりに前年度比減額の527億7500万円。歳入は市債発行額が約20億円、繰入金が約6億円の減額となり、歳出は予備費や各積立金が増額となる、守備型の財政運営です。ただ、懸念としては、民生費の増加傾向があります。

借金（市債発行）と貯金の取り崩し（繰入金）をいつもより減らし、何かあった時のためのお金（予備費）や貯金（積立金）を増やしたということの意味します。福祉の分野である民生費はこれからも増加していくため、対応を考えなくてはなりません。

## 議会改革に向けた勉強会を実施

市内の議員仲間に、議会報の勉強会を提案、開催しました。議会報とは議会が定期発行する新聞なのですが、足並みがそろわず、改革が進まない傾向があります。そこで、改革に成功した東京都あきる野市議会の方をお招きし、講演を依頼。事例を通して、議会の公開性、議会報の神髄を学びました。



## 学生インターンを受け入れています

2月・3月の2か月間にわたり、2名の学生インターンを受け入れました。「年下の学生」かつ「感覚の近い同世代」の2人と共に市内を歩き、議会を考え、1年前の改選前後のような初心に帰る思いです。

活動に同行することで、メディアでは知ることができない現在の政治状況を目の当たりすることができました。中でも、これから先の市を良くするには、一人一人の意識改革が必要不可欠であると実感できました。



インターンに来てからは、新たな学びの連続で、とても良い刺激を受けています。議会で話し合われていたのは道路や学校などのことで、政治は思っていたよりも私たちの身近にあるものだと感じました。



流山市議会議員 野田宏規（無所属）

【生年月日】平成元年4月13日（26歳）【身長・体重】176cm 60kg

【略歴】千葉県流山市出身。芝浦工業大学柏ではラグビー部に所属。同志社大学ではバックパック1つで世界を回り、人々と社会を話し合う。一般企業に就職、帰郷するも、流山への想いを強くし、退社。2015年4月に流山市議会議員選挙に出馬し、1902票を獲得、初当選。議会では、総務委員会とTX沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会に所属。休日はボーイスカウトかボクシング。

【近況】閉会中には、台東区、高松市、善通寺市等を視察。1年間の議員生活を通して、やっと予算と決算と議案の関係性を感じることができるようになってきた。研修等を通して、マクロな財政を勉強中。あと、筋力トレーニングを再開。



nodahiroki1989@gmail.com



<http://www.nodahiroki1989.com>